

交渉情報	NO.47	日本郵便(株)信越支社 郵便・物流オペレーション部
JP労組 信越地方本部	2021年10月14日	添付資料:11枚

2021年度年賀差立集中処理および2パス集中処理について

日本郵便(株)信越支社 郵便・物流オペレーション部は、本日(10月14日)、「2021年度年賀差立集中処理および2パス集中処理」について、地方本部に説明してきました。

表記概要は、(1)年賀郵便物の差立集中処理および2パス集中処理を行う。(2)区分機配備局において年賀郵便物の円滑な業務運行を確保するため、深夜勤務を実施するものです。

差立集中処理計画および2パス集中処理計画については、支社資料の「別紙1」、年賀配達結束基準については、支社資料の「別紙2」を参照してください。

支社資料の「別紙3」には、地域区分局等の12月25日(土)から12月31日(金)までの年賀結束予定便、支社資料の「別紙4」には、地域区分局、年賀2パス集中処理一般局、被集中局における年賀郵便物の結束の流れが記載されていますので、参照願います。

昨年年賀差立および2パス集中処理局の須坂局は、区分機の老朽化に伴う集中処理拡大(交渉情報NO.15(2021.8.13)参照)により、また、茅野局および豊平局は、岡谷局での処理能力等により、集中処理局が変更となっています。

※ 2020年度からの変更点

- 須坂局の年賀集中処理局について下表のとおり変更

	2020年度	2021年度
差立集中処理	須坂局	長野東局
2パス集中処理	須坂局	長野東局

- 茅野局、豊平局の年賀集中処理局について下表のとおり変更

	2020年度	2021年度
差立集中処理	岡谷局	松本南局

深夜勤実施局の新潟中央局、両津局、長野南局、佐久局、松本局および、飯田局の6局について、変更はありません。

深夜勤実施期間については、新潟中央局は2021年12月24日（金）から2022年1月3日（月）までの10勤務11日間、新潟中央局以外の5局については、2021年12月25日（土）から2022年1月3日（月）までの9勤務10日間としています。

また、勤務パターンについては、支社資料の「別紙6」を参考に各局で決定し、到着から差立まで6時間以内で区分機処理を完了できるよう、専用のフラグ等（支社資料の「別紙5」）を活用し、処理の進捗管理を図るとしています。

なお、要員配置は期間中のみ深夜勤を実施する局は、区分機1台につき、深夜に正社員1名と期間雇用社員2名を配置し、必要に応じビデオコーディング打鍵要員の増配置、深夜勤実施に伴う後補充は期間雇用社員で対応するとしています。

サービス表改正については、必要に応じてルールに基づき意思疎通のうえ、作成することとなります。

【労使対応】

- ・深夜勤実施の6局は、職場労使委員会（単局窓口）
- ・その他の局は、職場労使委員会（窓口）、部会労使委員会（窓口）